

V 広報・啓発活動

- 1 広報・啓発活動**
- 2 制度・活動に関する問合せ・視察**

VI 関係機関との連携

- 1 子どものための相談窓口連絡会議**
- 2 活動状況の報告等**

V 広報・啓発活動

子どもの権利侵害からの救済の実効性を確保するためには、まず、子どもや保護者、そして子どもが育ち学ぶ施設の職員など、多くの方々にアシストセンターの存在を広く知ってもらわなければなりません。そのうえで初めて、SOSの声がアシストセンターに寄せられるようになってきます。

このことから、実際の相談・救済活動とともに、広報活動は極めて重要なものと考えており、さまざまな方法によりアシストセンターの普及・啓発に努めています。

1 広報・啓発活動

	項目	実施時期	備 考
配布物	リーフレット	4月	【対象】小1、小4、中1、高校
	相談カード	4・9月	【対象】全小学生・高校（4月）、全中学生（9月）
	ポスター	11～1月	掲示箇所：市内小中高校、地下鉄駅掲示板
	広報紙「あしすと通信」	7・12月	【対象】全小中学生の保護者、高校、公共施設等
	PRチラシ	随時	【対象】主に大人（出前講座・イベント時に配布）
出前講座	あしすと出前講座 (※1)	随時	【対象】家庭教育学級、PTA、児童委員研修会等 27回実施
	出前授業 (※2)	随時	中学生 1回実施
	あしすと子ども出前講座 (※3)	随時	【対象】児童会館を利用する子ども 21回実施
その他	ホームページコラム 「こんにちは、アシストです」	毎月	救済委員をはじめ、調査員、相談員が、子どものことなどで気がついたこと、感じたことなどをコラムにし、ホームページに掲載。
	その他	随時	◎パネル・資料展示 ・ユニセフ ラブウォーク（6/27） ・友遊KID'sランド（10/16） ・児童虐待フォーラム（11/1） ・子どもの権利フェスタ（11/20） ・SORAこそだてフェスティバル（12/18） ◎広報番組 ・TVh「ウォッチング札幌」（6/23） ◎ラジオ ・市政情報センター地域FM合同番組「そら色ステーション」（5/28、10/22、3/4） ◎街頭ビジョン ・道新ビジョン、よみうりメガビジョンなどで6/7～27まで放映。

※1：あしすと出前講座

PTA、家庭教育学級、青少年関係団体、民生児童委員や主任児童委員など子どもに関わるさまざまな団体やグループを対象に、アシストセンターの相談・救済スタッフが講師となり、子どもの悩みや課題について共に考え話し合います（費用は無料）。

＜テーマ例＞

- 「相談から見える子どもたちの姿」
- 「子どものSOSをキャッチするには」



※2：出前授業

平成22年11月24日（水）、アシストセンターの調査員が真駒内中学校を訪問し、1年生を対象として、「子どもの権利とは」をテーマに出前授業を行いました。



※3：あしすと子ども出前講座

子どもにとって親しみやすく安心して相談できる機関であることを直接PRするため、市内の児童会館やミニ児童会館を利用する子どもを対象に、ペープサート（紙の人形劇）等を使った出前講座を行っています。

アシストセンターの相談員が出向き、延べ21回実施しました。



2 制度・活動に関する問合せ・視察

北海道内・外の自治体職員・議会議員、大学教授など延べ11件45人の視察がありました。

主な調査内容は、条例制定の経緯、条例の内容、教育委員会や学校などとの連携状況、アシストセンターのPR方法や運営状況などです。

視察のあった機関等	件数	人数
行政機関	2	4
国・自治体議員	8	39
研究機関・学生等	1	2
相談機関	0	0
その他	0	0
計	11	45

VI 関係機関との連携

1 子どものための相談窓口連絡会議

アシストセンターでは、子どもに関するさまざまな相談や救済の申立てを受けていますが、札幌市内には、他にも国、北海道、民間団体など多くの相談機関があります。

子どもに関する問題が多様化、複雑化する中で、個別の特性に配慮しながら問題の解決や改善を図っていくためには、行政機関だけでなく、民間団体等も含めた幅広い連携が必要となります。

相談機関相互のスムーズな連携協力が図られるよう、他の相談機関に呼びかけて「子どものための相談窓口連絡会議(官民17機関が参加)」を開催しています。

平成22年度は、8月18日(水)と11月19日(金)の2回開催し、各機関がお互いにどのような機能や特徴をもっているかなどの情報交換や広報などの連携協力を行いました。

今後も引き続き、子どもにとって最適なサポートが図られるよう、更なる連携協力を進めることにしています。

2 活動状況の報告等

権利の侵害から子どもを救済するために最も大切なことは、関係者の理解と協力を得ながら、子どもと子ども、子どもと大人などの関係調整を図っていくことです。

そのためには、アシストセンターの活動状況や相談から見えてくる子どもを取り巻く課題などについて、学校やPTAなどの関係団体に対して積極的に情報を発信し、十分に理解してもらうことが重要と考えています。

このことから、さまざまな機会をとらえて、活動報告や説明会を行っています。

[主な報告機関等]

名 称	報 告 日
札幌市小学校校長会	平成22年7月1日(木)
札幌市中学校校長会	平成22年7月1日(木)
市立幼稚園園長会	平成22年7月8日(木)
札幌市PTA協議会理事会	平成22年7月8日(木)
北海道教育委員会	平成22年7月9日(金)、平成23年1月12日(水)
青少年育成委員会連絡協議会	平成22年8月10日(火)
市立高校・特別支援学校校長会	平成22年8月26日(木)
北海道市立中学校・高等学校協会 札幌支部	平成22年8月30日(月)